

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支援部門 防安-02 総合防災事業									
主管課	総合防災課				関連課		危機管理課			
分野名	地域安全									
目標 (目標値)	安全で快適な生活が送れるまち									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯				
	事業の対象者数	177895人		177224人		177204人				
運営資源状況	決算値(千円)	102,567		134,566		129,664				
	(国・県)	19,404		19,333		2,281				
	(負担金等)	408								
	(一般財源)	82,755		115,233		127,383				
	人員配置数	4.5人		4.2人		3.4人				
	人 件 費(千円)	37,838		37,204		33,240				
	協働のパートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	140,405		171,770		162,904				
	市民1人当りの経費(円)	789		969		919				
	対象者1人当りの経費(円)	789		969		919				
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
防災行政用無線子局	○	目標値	100	100	100	100				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	93.8%	95.3%	98.0%	100%				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
防災運営事業	2,483	防災運営事業	7,650	今後の方向性	A	理由・手法	地域防災計画(風水害編)を改定する。
防災推進事業	669						
防災対策整備事業	72,506	災害対策本部機能強化事業	25,189	今後の方向性	A	理由・手法	災害対策本部室の機能向上を図るため、通信機器等の増備充実を図る。
		避難対策推進事業	29,089	今後の方向性	A	理由・手法	災害時の避難対策のため、食糧資機材の備蓄、案内板や標識の整備をすすめる。
		津波対策推進事業	6,276	今後の方向性	A	理由・手法	津波対策のため、海拔表示板の維持管理や津波避難路の整備を行う。
		災害時広報事業	21,964	今後の方向性	A	理由・手法	災害情報の広報のため、防災行政用無線の維持修繕や機能向上を図るとともに、防災安全情報システム、Jアラートの運用を行う。
防災活動事業	26,909	防災活動事業	17,653	今後の方向性	A	理由・手法	地域の防災力を向上するため、自主防災組織に対する補助を行う。

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	東日本大震災以降の課題の整理 と、それを踏まえた施策の実行。													
課題解決のための取組	津波避難標識等の整備、かまくら防災読本の作成、災害時要援護者支援システムの構築							取組の結果	■解決 □未解決					
未解決の課題	地域防災計画(風水害編)の改定													
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	事業別に短期、中期、長期に分離し、計画的な推進を図る。										A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		➡	A
											※□事業完了			
評価者名					総合防災課長					長崎 聡之				

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
防災運営事業	防災会議の開催、湘南七市四町防災事務連絡協議会への参加					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		855	鎌倉市防災会議委員報酬 5人	270	60	○	○	○	○
		855	鎌倉市防災会議専門委員報酬 1人	96	36	○	○	○	○
		855	事務補助嘱託員等報酬 2人	3,084	2,348	○	○	○	○
		855	事務補助嘱託員等交通費 2人	360	30	○	○	○	○
855	湘南七市四町防災事務連絡協議会負担金	9	9	○	○	○	○		
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
防災推進事業	防災講演会、防災訓練					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		856	防災講演会講師謝礼	70	60	○	○	○	○
		856	消耗品費	466	459	○	○	○	○
		856	総合防災訓練会場放送設備設置等委託	148	142	○	○	○	○
	856	三浦半島地区広域防災対策推進協議会負担金	8	8	○	○	○	○	
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
防災対策整備事業(経常経費)	広域避難場所看板等設置・修繕、屋外備蓄倉庫等防災拠点の整備					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		857	広域避難場所標識修繕料	3,968	1,218	○	○	○	○
		857	耐震性貯水槽修繕料		1,155	○	○	○	○
		857	避難場所標識等修繕料		1,316	○	○	○	○
	857	通信料	36	36	○	○	○	○	
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
防災対策整備事業(政策経費)	災害用非常食等購入、防災・安全情報提供システムの整備、災害時伝達体制の充実					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		908	サバイバルフーズ・災害用毛布等災害対策用消耗品費	12,852	11,592	○	○	○	○
		908	災害時要援護者対応備蓄消耗品費	1,399	1,139	○	○	○	○
		908	帰宅困難者対応備蓄消耗品費	2,258	1,960	○	○	○	○
		908	災害時要援護者訓練消耗品費	150	143	○	○	○	○
		908	帰宅困難者対応訓練消耗品費	150	79	○	○	○	○
		908	消耗品費	0	5,062	○	○	○	○
		908	MCA無線利用手数料	300	289	○	○	○	○
		908	防災・安全情報提供システム委託料	1,512	1,512	○	○	○	○
		908	MCA無線機器保守点検委託料	858	626	○	○	○	○
		908	防災行政用無線設置業務委託料	11,025	10,490	○	○	○	○
		908	標高標識板保守委託料	212	212	○	○	○	○
		908	津波避難場所標識等整備委託料	1,500	1,473	○	○	○	○
		908	新かまくら防災読本作成委託料	9,912	5,939	○	○	○	○
		908	津波避難経路等整備委託料	8,000	5,425	○	○	○	○
		908	戸別受信機難聴地域対策委託料	1,000	984	○	○	○	○
		908	帰宅困難者対応訓練会場設置等業務委託料	150	134	○	○	○	○
		908	災害時要援護者訓練会場設置等業務委託料	150	149	○	○	○	○
		908	災害時要援護者支援システム委託料	0	1,859	○	○	○	○
		908	MCA無線機器賃借料	1,689	1,689	○	○	○	○
		908	全国瞬時警報システム機器賃借料	6,541	6,541	○	○	○	○
		908	屋外備蓄倉庫備品購入費	8,000	5,754	○	○	○	○
		908	衛星携帯電話備品購入費	3,989	2,835	○	○	○	○
		908	災害時要援護者支援システム備品購入費	0	798	○	○	○	○
		908	県防災行政通信網整備・運営費負担金	1,068	1,047	○	○	○	○
908	災害ボランティアセンター備蓄資機材整備負担金	1,050	1,050	○	○	○	○		
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
防災活動事業	自主防災組織の育成及び助成、防災行政用無線の点検・整備				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1025	非常勤嘱託員報酬 4人	5,280	5,280	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線設置協力者謝礼	95	95	○	○	○	○
		1025	非常勤嘱託員交通費	528	304	○	○	○	○
		1025	街頭消火器購入消耗品費	1,214	1,117	○	○	○	○
		1025	光熱水費	513	606	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線バッテリー取替修繕料	1,825	1,792	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線子局(屋上取付型)修繕料	1,092	1,091	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線子局(壁面取付型)修繕料	1,046	1,045	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線子局建替え修繕料	1,948	1,890	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線子局(電線管他)修繕料	70	70	○	○	○	○
		1025	防火防災訓練災害補償等共済事業保険料	174	174	○	○	○	○
		1025	防災行政用無線保守点検委託料	3,040	3,040	○	○	○	○
1025	防災行政用無線等電波利用料負担金	1,310	1,294	○	○	○	○		
※□	1025	自主防災組織活動育成費補助金	7,000	8,611	○	○	○	○	
事業完了	1025	鎌倉市自主防災組織連合会補助金	500	500	○	○	○	○	